

知床南岸行

天野 哲也

〒060 札幌市北区北10条西7丁目 北海道大学文学部北方文化研究施設

知床半島の地形的な特徴としてまずあげられるものは、切りたった高い断崖である。とくにその北岸では、こうした断崖が直接海に没する形でえんえんと続くところが多い。したがって、人間が利用できる場所は、主に谷地形に由来すると思われる入江のゴロタ浜にほぼ限られてしまう。このような場所には漁場の番屋が建てられ、またしばしば先史時代の遺跡も認められる。一方、断崖の上方は、一般に急斜面をなしそのまま山稜につらなるが、局地的には、海蝕による平坦面が発達したところがみられる。たとえば、知床岬先端部では20m台と100m前後の高さの二つの平坦面がみとめられる。このような平坦面も人間活動の舞台となったらしく、その20m台の方では先史時代の遺跡が確認されている。

北大北方文化研究施設では、とくにオホーツク文化（AD 6世紀～13世紀頃）の研究のために、関連地域の一般調査や測量さらに発掘調査をおこなってきた。知床半島では、北岸はチャカババイ川まで、南岸は相泊までの海岸地帯を踏査し、また一部で測量をおこなった。しかしこれらより先は、車の利用はもちろん、徒行すら難しいために未調査のままであった。ただし、そのような条件のもとでも岬先端部については、ウトロ漁協の協力を得て78年から5年がかりで遺跡の測量調査を完了することができた。

ここに報告するのは、岬先端部における80年の調査の帰路に、柴勤君と筆者がおこなった知床南岸の踏査である。なお、知床を熟知しておられる北大農学部の小宮山英重氏から得られたルートに関する情報は大いに助けとなった。

6月5日 くもり

午前中は、遺跡測量のため、レヴェルの移動作業。文吉湾の番屋を出発したのは結局3時になってしまった。番屋を出て直ぐに背後の台地上に登り、遺跡のひろがる草原を右にみながらその縁を

歩く。燈台の北東、海岸がやや内湾し、崖の露岩がきれる辺りに斜里町と羅臼町の境界がおかれ、木製角柱の標識がたてられている。ここから急斜面の踏みわけ道をたどって磯におりる。番屋がいくつみられるが、いずれも目下無人。3時40分ローソク岩に着き、休憩。銅板製の二等多角点(2.1m)標識をはめこんだ岩がすぐ近くにある。4時出発。赤岩まで番屋が多い。本来は、赤岩に向っておちる尾根の突端近くの草付斜面を登ってニカリウスに越えるべきであったが、我々は赤岩の岬をまわってカプト岩の岬に至り、海に没する断崖に行手をはばまれてしまった。今さら戻るのもシヤクなので、強引にその岩尾根にとりついて、苦斗してこれを登りきった(写真1)。途中シカのも



写真、1

のかと思われるフンを発見。灌木をこぎわけながら台地上を奥に進み、ようやく踏みわけ道に出会い、これをたどる。ニカリウス到着5時45分。阿保水産の番屋に泊めていただく。

6月6日 晴

5時48分ニカリウスを発つ。その入江をまわって念仏岩にぶつかる。岩にはしる斜めの大きな割目の中をはいつくばって登り、その先の急な崖は、フィックスされたザイルに助けられてよじ登り、6時15分ようやく念仏岩をこえる。この岩の南側直下には10畳敷大の岩陰があり、野営可能。磯づたいに進み、9時52分ヘキンの鼻着。

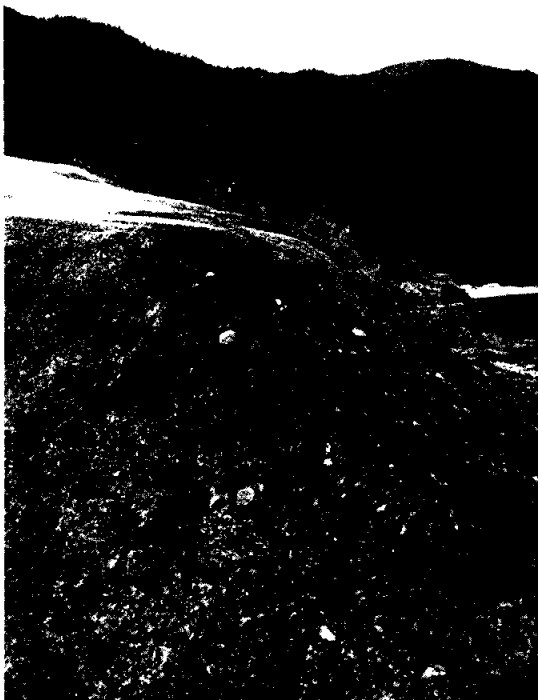
この長く突き出た岬の尾根背後にはゆるやかな傾斜をもつ台地がひろがっており、遺跡があってもよいようにみえた(写真2)。早速鞍部から尾根にとりつき、台地上に上ると、そのやや羅臼寄りの小高いところに祠がみとめられた。そしてこの祠に向う途中で、台地北縁近くに堅穴住居様のくぼみ一つみつけた。一辺約5mで、正方形に近い平面形をなし、深さは堅穴中央で0.5m程であった。その埋没状態は岬先端部文吉湾上のオホーツク期のものより進んでいないようにみえた。接

触様式期の堅穴住居址であろうか。

10時30分ヘキンの鼻をあとにし、そのすぐ南側のヘキンの沢で昼食をとる。12時に出発。12時25分船泊通過。1時30分剣岩(メガネ岩の南方)着。その少し手前にウニが沢山いる深みがあり、ウニをとる。剣岩は干潮時にしか磯づたいにまわれない。1時45分モイレウシ川を越える。2時50分ホロモイ(化石浜)着、小休止。3時出発。3時58分ウナキベツ通過。4時18分観音岩通過、休憩。4時25分出発。5時35分カモイウンへ沢着。

この沢とその北のクズレハマ川にはさまれた台地先端にはチャシが、またその奥には集落址がありそうに思われたので、台地上に登った。あるいはチャシの濠かとも思われる凹所がみられたが、木が繁茂しているため精査できず、不明。台地の奥も同様の条件下にあり、充分調べることができなかった。

6時出発。6時15分ようやく相泊着。しかしバスはなく、標津の楢田光明氏に斜里まで送っていただいた。



写真、2